

【報道関係各位】

## 未婚女性 1000 人に聞いた結婚観

シングル女性 結婚を焦るのは 30 才、あきらめるのは 40 才がピーク  
未婚女性の 4 人に 1 人が「子供は欲しいと思わない」  
結婚相手に求める条件「経済力」よりも「家事・育児の協力」「仕事への理解」

2006 年 8 月 3 日  
株式会社マクロミル  
(証券コード: 東証一部 3730)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、社長：福羽泰紀）は、全国 20 代・30 代の未婚女性を対象に、「結婚観に関する意識調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間 2006 年 7 月 11 日（火）～7 月 12 日（水）。有効回答数は 1,040 名から得られました（20 代・30 代を均等に回収）。

### 【調査結果概要】

#### 【1】シングル女性 結婚を焦り始めるのは 30 才、あきらめるのは 40 才がピーク

いくつから結婚を焦る、またあきらめる気持ちが芽生える（芽生えた）のかを尋ねたところ、焦り始めるピークは 30 才、あきらめ始めるのは 40 才がピークであることが分かりました。焦り始める年齢は 30 才に向けて徐々に高まる傾向にあり、あきらめ始める年齢は 35 才で一度高まった後、40 才でピークを迎える傾向を示しました。未婚女性の結婚に対する気持ちは、5 才刻みで大きな節目を迎えるようです。

#### 【2】未婚女性の 4 人に 1 人が「子供は欲しいと思わない」

未婚女性に子供が欲しいと思うか尋ねたところ、4 人に 1 人は「欲しいとは思わない」と答えました。欲しいとは思わない理由を尋ねたところ、トップは「子供を育てる自信がない」47%、次いで「現在の社会状況の中で子供を育てることに不安がある」46%、「仕事と子育てを両立するのが困難」37%となりました。

#### 【3】未婚女性、33 才を超えると「恋人なし」が過半数

結婚を考える恋人がいるかどうか尋ねたところ、3 人に 1 人は「いる」と答えました。また、「恋人はいない」と答えた人は半数以上おり、2 人に 1 人は恋人がいないことが分かりました。年齢別に見ると、23 才、27 才で最も恋人がいる率が高まっていますが、33 才を超えると恋人が「いない」人が半数以上を上回る傾向が強くなります。未婚女性の恋人の有無は、33 才が分岐点になっているようです。

#### 【4】結婚相手に求める条件「経済力」よりも「家事・育児の協力」「仕事への理解」

結婚意向のある未婚女性に対して結婚相手に求める条件を尋ねたところ、「性格・人柄」が 100%、次いで「価値観・相性が合うこと」98%、「恋愛感情」91%が 9 割を超える高い結果となりました。

この他は、「経済力」(84%)「職業」(55%)「社会的地位」(30%)などの条件より、「家事・育児の分担・協力姿勢」(88%)「自分の仕事への理解と協力」(86%)の方が高い順位となっています。男性の家事・育児参加に関する意識や女性の仕事に対する理解のあり方が、今後の未婚女性の結婚に影響を与えそうです。

「未婚女性の結婚観に関する意識調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

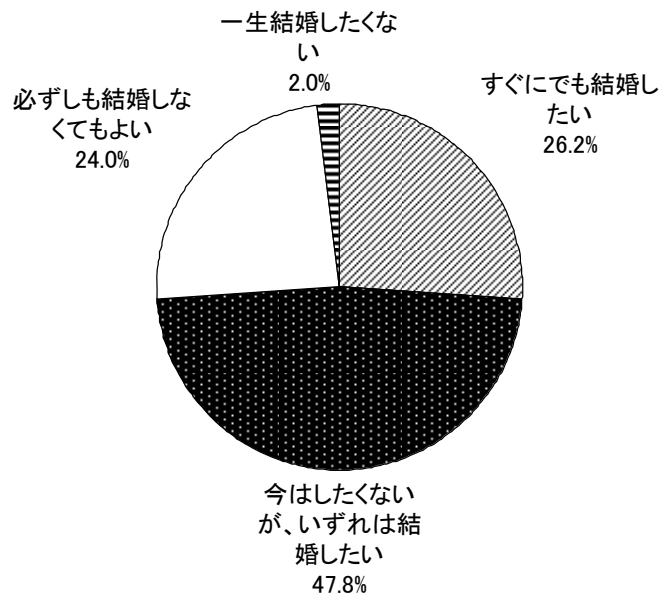
調査方法:	インターネットリサーチ			
調査地域:	全国			
調査対象:	20～39 才の未婚女性のマクロミルモニタ会員			
有効回答数:	計 1040 サンプル (下記の通り均等割付、回収)			
	20～24 才	260 サンプル	30～34 才	260 サンプル
	25～29 才	260 サンプル	35～39 才	260 サンプル
調査日時:	2006 年 7 月 11 日 (火) ～ 7 月 12 日 (水)			
調査機関:	株式会社マクロミル			

■ 結婚願望 「今はしたくないが、いずれは結婚したい」が約半数

結婚したいと思うか尋ねたところ、「今はしたくないが、いずれは結婚したい」が 48%と約半数を占める結果となりました。

「すぐにでも結婚したい」26%と「今はしたくないが、いずれは結婚したい」48%を合わせた 7 割以上の人は結婚願望がありますが、「必ずしも結婚しなくてもよい」24%、「一生結婚したくない」2%と回答した人は合計 26%となり、4 人に 1 人は結婚に対して積極的ではないことが分かりました。

Q. あなたは結婚したいと思いますか？  
 <全員 n=1040>

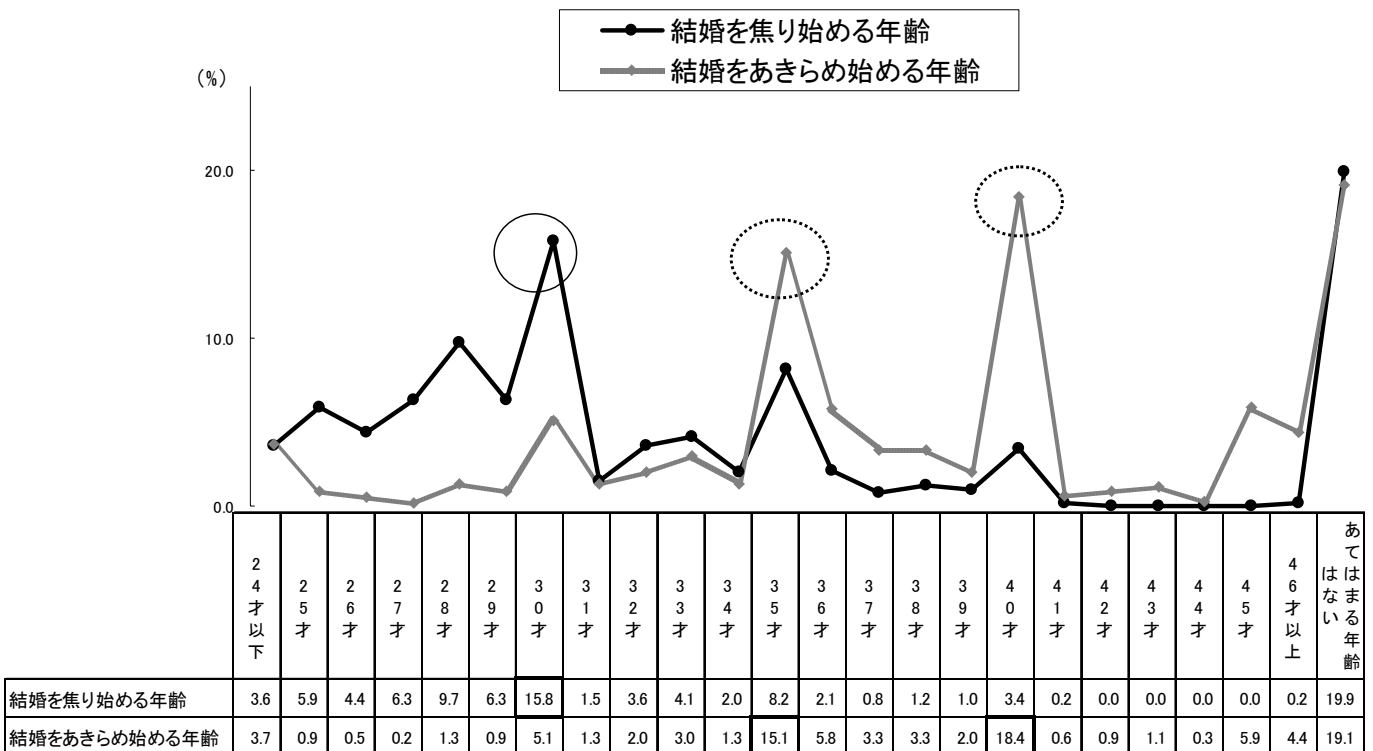


■結婚を焦り始めるのは30才、あきらめるのは40才がピーク

いくつかから結婚を焦る、またあきらめる気持ちが芽生える（芽生えた）のかを尋ねたところ、焦り始めるピークは30才、あきらめ始めるのは40才がピークであることが分かりました。

結婚を焦り始める年齢は30才に向けて徐々に高まる傾向がある一方、結婚を「もうしないかもしれない」とあきらめる気持ちは35才で一度高まった後、40才でピークを迎える傾向を示しました。未婚女性の結婚に対する気持ちは、5才刻みで大きな区切りを迎える様子が伺えます。

Q. 結婚を焦り始める年齢／「もう結婚しないかもしれない」とあきらめる気持ちが芽生える年齢  
<全員 n=1040>



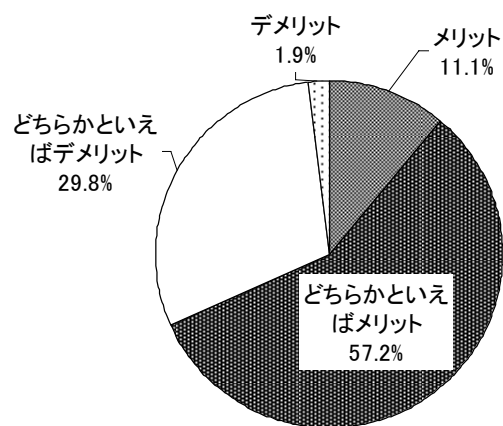
## ■結婚はメリット？デメリット？

結婚は「メリット」と「デメリット」のどちらが大きいと感じるか尋ねたところ、「メリット（メリット+どちらかといえばメリット）」と答えた人は68%、一方「デメリット（デメリット+どちらかといえばデメリット）」と答えた人は32%でした。

結婚はメリットの方が大きいと感じている人の理由は、「パートナーができることで心にゆとりができる」「老後が孤独にならない」といった精神的な安定感や「社会的・経済的な安定を得られる」という意見が散見されました。

一方、デメリットの方が大きいと感じる理由は、「自分の自由な時間やお金が制限される束縛感」を挙げる意見が多く見受けられました。

Q. あなたにとって、結婚は「メリット」「デメリット」のどちらが大きいと感じますか？  
<全員 n=1040>



### ■結婚について「メリット」が大きいと感じる理由

(自由回答抜粋)

理由	年齢	職業	居住地
家庭、家族をもてること	20	学生	和歌山県
好きな人と一生一緒に居れる。	23	パート・アルバイト	東京都
一緒に生きていく人が出来る。心のゆとりが出来る。	24	契約社員	茨城県
社会的・経済的な安定	27	公務員	宮崎県
大切な人と生活をともにできる。子どもが生まれたら大切な人が増える。それが生きがいの1つになりそう。	28	会社員(技術系)	奈良県
経済的な安定。生涯のパートナーができる。	32	会社員(事務系)	東京都
一人で生活する不安(病気・事故のときの不安)がなくなる。楽しい。	34	公務員	東京都
自分を理解してくれているパートナーが常に傍らにいてくれる。また新たな家族を築きあげていくことができる。	37	パート・アルバイト	千葉県
老後が孤独にならないこと	39	会社員(事務系)	東京都

### ■結婚について「デメリット」が大きいと感じる理由

(自由回答抜粋)

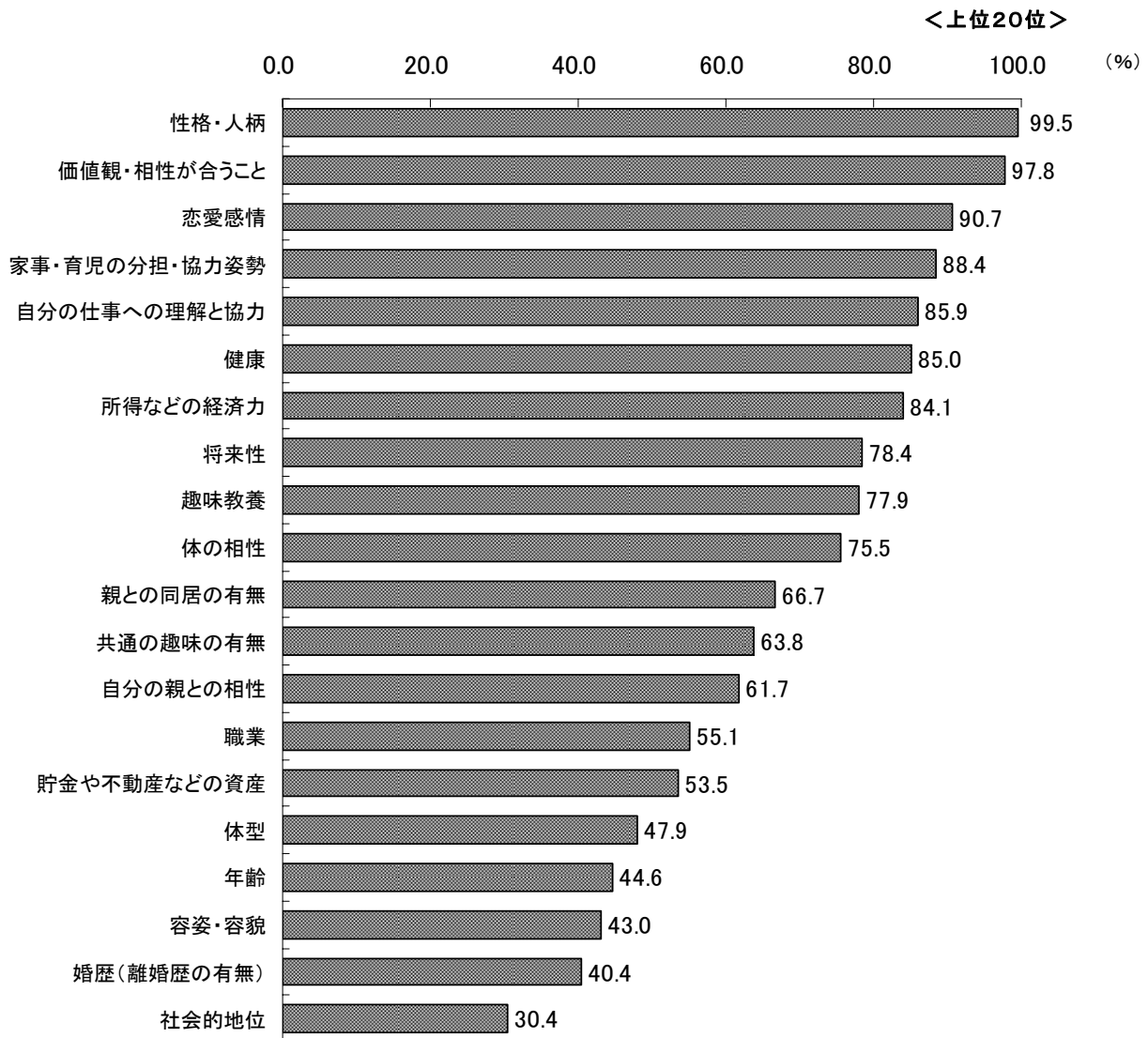
理由	年齢	職業	居住地
時間的な束縛が強くなること、子供が生まれると仕事に制約が出がちなので	20	その他	埼玉県
家事、出産育児等によって時間の規制が大きくなる。相手に合わせなければならないことにより、束縛を感じる。同居、親戚づきあいへの不安も。	23	学生	岡山県
お金や時間の使い方、物の考え方など自分の思うとおりにできないこと。	27	パート・アルバイト	神奈川県
自由がなくなる。相手がどの程度家事や育児に協力してくれるかわからない	29	会社員(事務系)	東京都
女性は働いていても、家事をしなければならない。いくら分担すると言っても絶対女性の方が負担が多いと思う。	31	会社員(事務系)	茨城県
生活がいろいろ制限されて自由に遊べない。一人の時間が少ない。	35	公務員	山口県
今現在の生活が快適なので、友人達を見ても苦勞するとか思えない結婚についてはデメリットの印象が強いです。	37	経営者・役員	高知県

■結婚相手に求める条件 「経済力」よりも「家事・育児の分担・協力姿勢」「仕事への理解」

結婚意向のある未婚女性に対して結婚相手に求める条件を尋ねたところ、「性格・人柄」が圧倒的に高く100%、次いで「価値観・相性が合うこと」98%、「恋愛感情」91%という結果になりました。お互いの精神面に関する項目について重視する傾向が高いようです。

また、「経済力」「職業」「社会的地位」などの条件より、「家事・育児の分担・協力姿勢」「自分の仕事への理解と協力」など、女性の仕事や家事・育児に対する理解や協力姿勢を示すことの方が求める順位として高くなっています。男性の家事・育児参加に関する意識や女性の仕事に対する理解のあり方が、今後の未婚女性の結婚に影響を与えそうです。

Q. あなたが結婚相手に求める条件として、以下項目をどの程度重視するか教えてください。  
※4段階評価の「非常に重視する」+「重視する」を合計  
<ベース＝結婚意向のある人 n=1019>

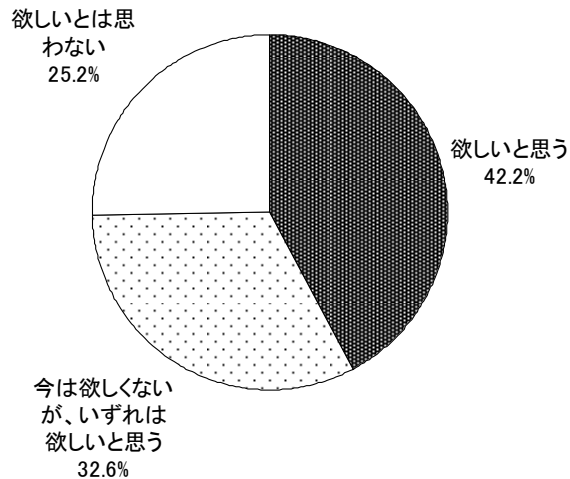


■未婚女性 4人に1人が子供を「欲しいとは思わない」

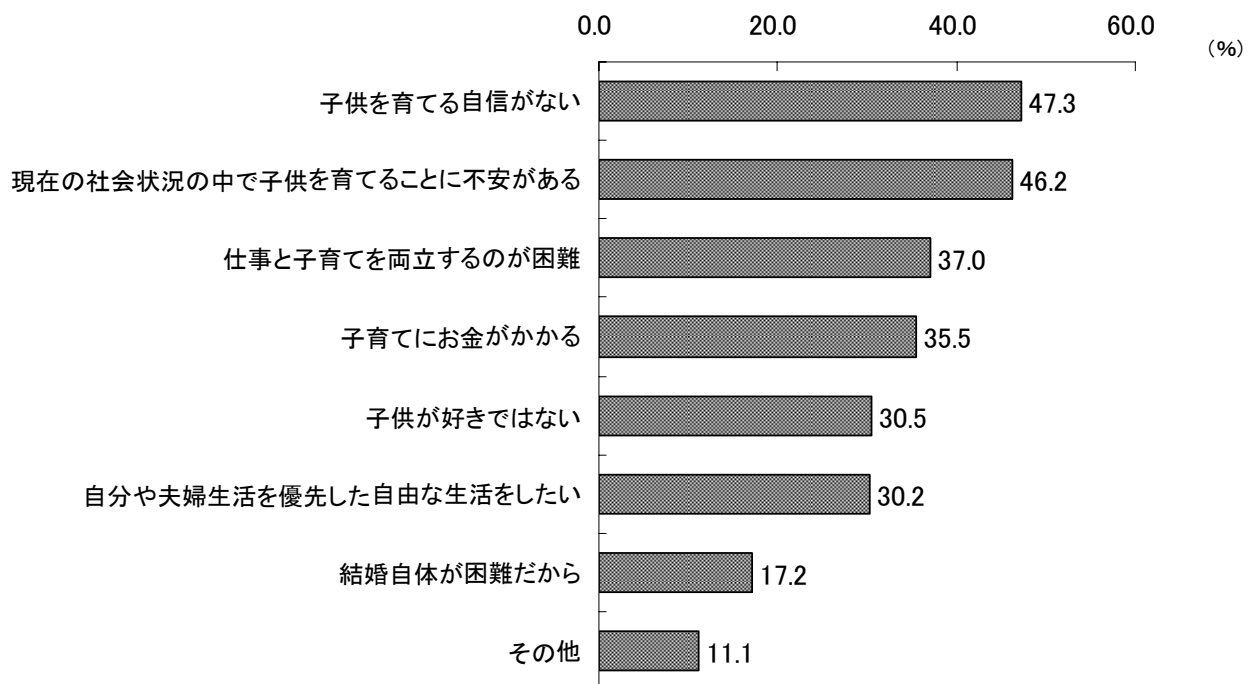
子供が欲しいと思うか尋ねたところ、4人に1人は「欲しいとは思わない」と答えました。

欲しいとは思わない理由を尋ねたところ、トップは「子供を育てる自信がない」47%、次いで「現在の社会状況の中で子供を育てることに不安がある」46%、「仕事と子育てを両立するのが困難」37%となりました。

Q. あなたは子供が欲しいと思いますか？ <全員 n=1040>



Q. 子供を欲しいと思わない理由を教えてください。(複数回答)  
<ベース=子供を欲しいと思わない人 n=262>

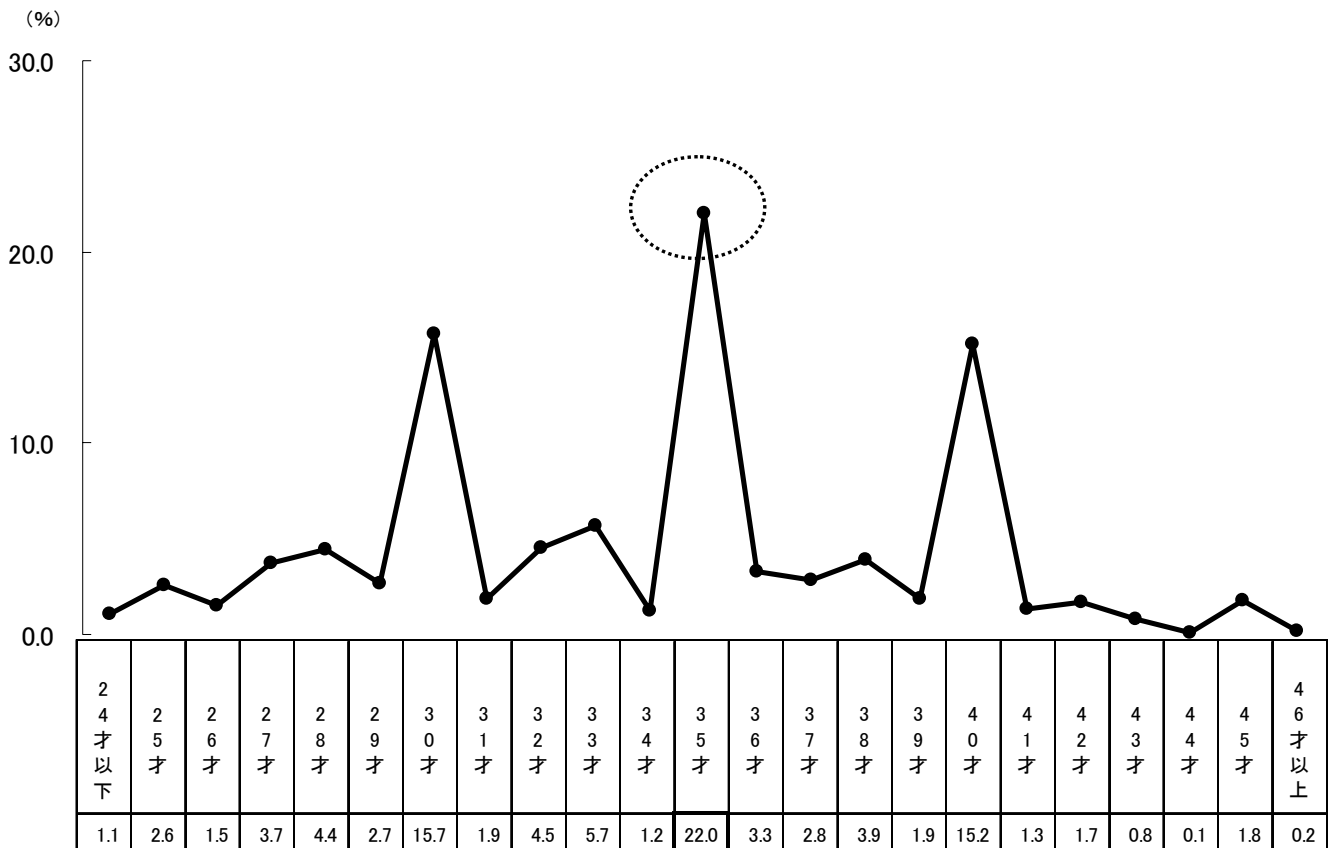


■子供は35才までに産みたい

子供を欲しいと思う人に、いくつまでに子供を産みたいと思うか尋ねたところ、35才(22%)が最も高く、次に30才(16%)、40才(15%)という結果になりました。出産に対する意識は、結婚を焦り始める年齢、あきらめ始める年齢と同様に5才刻みで大きな節目を迎えるようです。(参照→p3)

Q. いくつまでに子供を産みたいと思いますか？

<ベース=子供が欲しいと思う人 n=778>

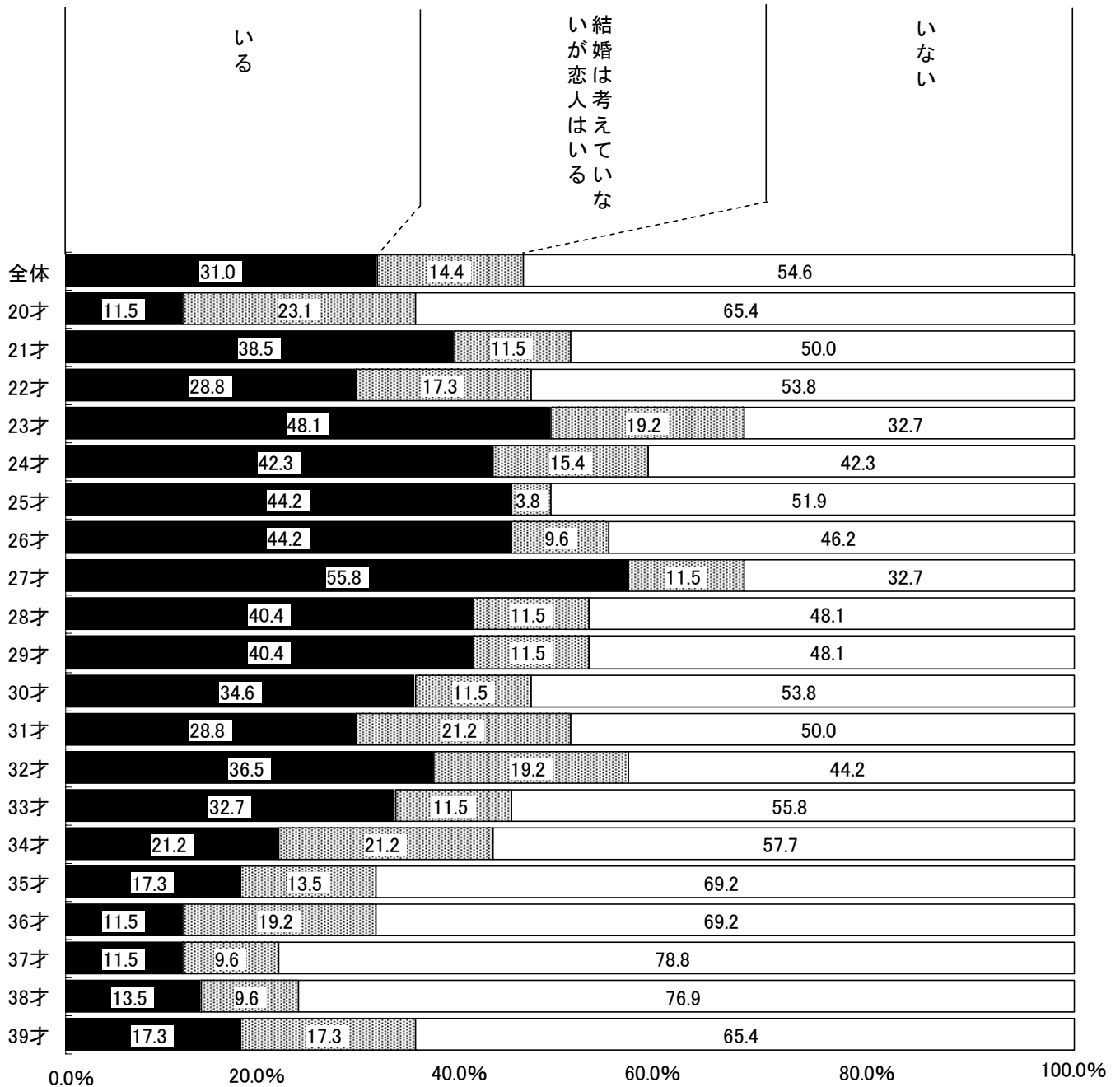


■未婚女性、33才を超えると「恋人なし」が過半数

未婚女性に結婚を考える恋人がいるかどうか尋ねたところ、3人に1人は「いる」と答えました。また、「恋人はいない」と答えた人は半数以上おり、2人に1人は恋人がいないことが分かりました。

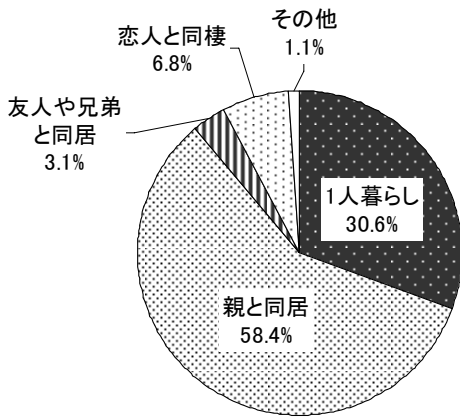
年齢別に見ると、23才、27才で最も恋人がいる率が高まっていますが、33才を超えると恋人が「いない」人が半数を上回る傾向が強くなります。恋人の有無は、33才が分岐点になっているようです。

Q. あなたには現在、結婚を考える恋人がいますか？ <全員 n=1040>

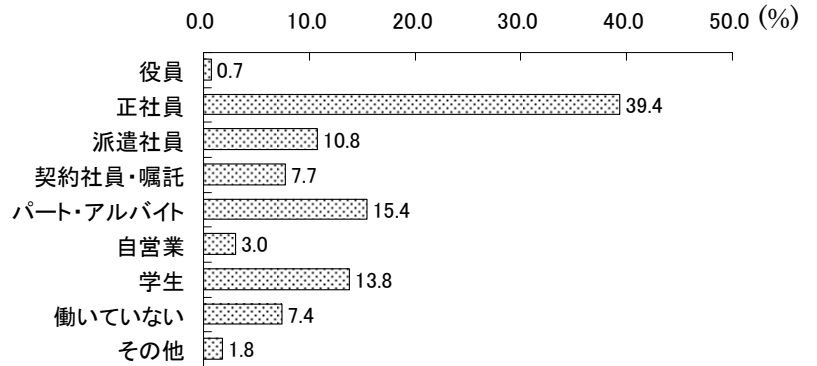


■回答者プロフィール（未婚女性・20～39才）

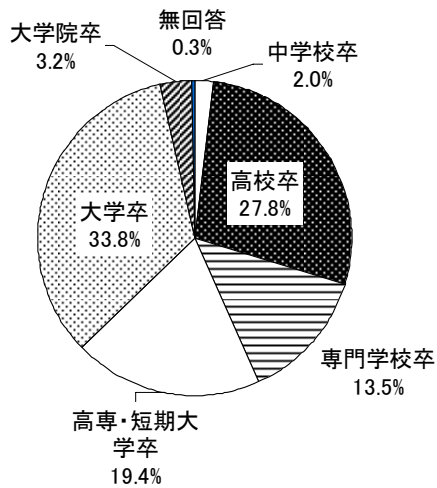
居住形態【n=1040】



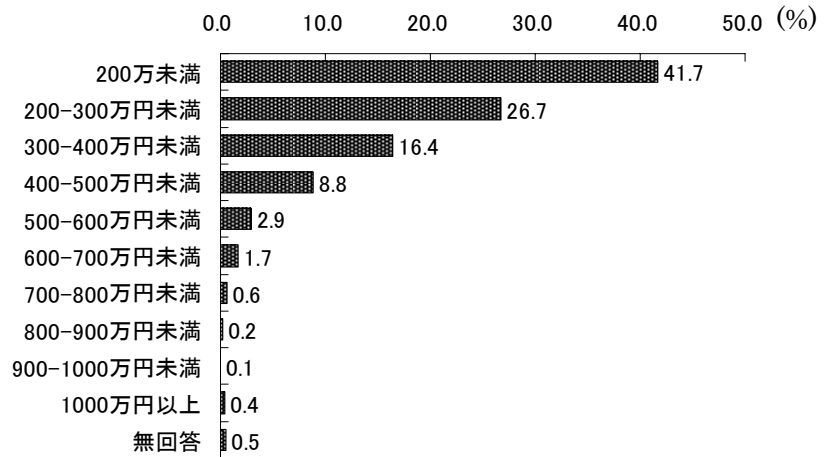
就労形態【n=1040】



最終学歴【n=1040】



個人年収【n=1040】



【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、独自開発した自動インターネットリサーチシステム【AIRs】(Automatic Internet Research System :エアーズ)を活用し、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声をインターネットで瞬時に集めるネットリサーチのリーディングカンパニーです。国内 43 万人を超える消費者モニタ会員を対象に低価格・迅速なネットリサーチを提供する「QuickMill」を主力サービスに、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なマーケティングリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル  
本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
URL ■www.macromill.com  
設立 ■2000年1月31日  
資本金 ■8億9,210万円 ※2005年12月末現在  
上場取引所 ■東証一部 (証券コード:3730)  
代表者 ■代表取締役社長 COO 福羽 泰紀  
従業員数 ■149名 ※2006年7月末現在  
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査(ネットリサーチ)

——— 本件に関するお問い合わせ先 ———

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・杉山  
東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」